

担当課	実施計画No.	事業名	①事業の概要 ②交付金を充当する経費内容	事業始期	事業終期	事業費(千円)	交付金充当額(千円)	評価・実績(定量的評価ができるもの)
福祉政策課	1	生活応援給付金給付事業	①新型コロナウイルス感染症への経済対策として、低所得世帯の家計支援を行う。 ②補助金、支給に係る事務費	R3.4	R4.3	186,412	186,412	○合計183,060千円の給付により、経済対策として低所得、子育て世帯の家計を支援した。 ・1世帯20千円を8,846世帯へ176,920千円 ・児童扶養手当対象児童1人につき10千円加算を614人へ6,140千円
人事課	2	職員人件費(生活応援給付金給付事業分)	①新型コロナウイルス感染症へ対応するため、職員体制を拡充するために要した経費。 ②会計年度任用職員の給料等	R3.4	R3.9	2,846	2,846	職員体制の拡充につながった。 会計年度任用職員給料:2,698千円 職員時間外勤務手当:148千円
商工観光課	3	新型コロナウイルス感染症対策設備導入支援補助金	①新型コロナウイルス感染症の影響下の中にあっても、事業者が引き続き事業を継続できるよう、事業者が行う感染症対策設備の導入費用を助成する。 ②補助金、支給に係る事務費	R3.5	R4.2	51,776	51,776	本事業を活用してパーテーション等設備導入を実施した事業所・店舗は587件となり、総額51,242千円交付した。うち飲食店は234件と39.9%を占め、コロナ禍の影響を特に大きく受ける業種の感染防止対策への支援につながった。
人事課	4	職員人件費(新型コロナウイルス感染症対策設備導入支援補助金)	①新型コロナウイルス感染症へ対応するため、職員体制を拡充するために要した経費。 ②会計年度任用職員の給料等及び職員時間外手当	R3.5	R4.3	5,543	5,543	職員体制の拡充につながった。 会計年度任用職員給料:5,208千円 職員時間外勤務手当:335千円
商工観光課	5	金木桜まつり出店者支援事業	①新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、金木桜まつりの露店出店を中止することとしたため、営業活動の機会がなくなった出店者に支援金を給付する。 ②補助金	R3.4	R3.5	650	650	金木桜まつりの露天出店予定だった者に対し、下記の支援金を交付した。 露天商出店許可区画 ・10区画未満 50千円×5名 ・10～20区画未満 100千円×2名 ・20区画以上 200千円×1名 計650千円
管財課	6	新型コロナウイルス感染防止対策物品調達事業	①公共施設において感染防止対策を実施するための物品等を購入する。 ②備品:体表面温度測定対応顔認証リーダ	R3.4	R4.3	1,155	1,155	市庁舎、各支所及び公共施設に、体表面温度測定対応顔認証リーダを7台設置することで感染防止対策を講じた。
商工観光課	8	五所川原バル街補助金	①新型コロナウイルス感染症拡大により大きな影響を受け、疲弊する飲食店への消費喚起を図るために、主催者である五所川原バル実行委員会へ補助金を支給し、五所川原バル街の実施を支援する。 ②補助金	R3.8	R3.11	4,000	4,000	新型コロナウイルス感染症拡大の中での開催であったため、参加店は市の感染症対策認証ステッカー取得店のみ54店舗となった。(前年比△6店舗) しかしながら、プレミアム率の高さから当初想定1,500冊は完売し、139冊を増刷した合計1,639冊を最終的に販売した。 なお、事業実施にあたって、補助金4,000千円を交付した。
商工観光課	9	五所川原GENKIプロジェクト補助金	①新型コロナウイルス感染症の影響下にある地域の活性化のため、主催者である五所川原商工会議所青年部へ補助金を支給し、緊急支援プロジェクト(エール飯等)に取り組む五所川原GENKIプロジェクトを支援する。 ②補助金	R3.9	R4.2	1,200	1,200	各種イベント等実施にあたって、1,200千円を交付した。 イベント例は以下のとおり。 ○「おべんとう市」 五所川原市役所とつがる克雪ドームの2会場で開催したところ、市内飲食店8店舗が参加し、事前予約435食を含む合計885食を完売し、売上高は542,200円となった。 ○「おつまみ市」 立佞武多の館とつがる克雪ドームの2会場で開催したところ、市内飲食店10店舗が参加し、事前予約407食を含む657食を完売し、売上高は468,250円となった。
学校教育課	11	修学旅行取消料等補助金(中学校)	①修学旅行が中止になった場合発生する旅行取消料(旅行中止に伴う企画料及び旅行取扱料のみ)について、児童生徒に対し補助を行う。 ②補助金	R3.5	R3.12	552	552	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市内小中学校が計画する修学旅行が中止となった場合、本来、保護者が旅行会社に対して支払う企画料について補助できたことにより、コロナ禍における各保護者の負担軽減につながった。対象保護者数340名。

担当課	実施計画No.	事業名	①事業の概要 ②交付金を充当する経費内容	事業始期	事業終期	事業費(千円)	交付金充当額(千円)	評価・実績(定量的評価ができるもの)
管財課	12	新型コロナウイルス感染防止対策物品調達事業	①公共施設において感染防止対策を実施するための物品等を購入する。 ②消耗品:ダンボールパーテーション、消毒液・手袋、除菌シート、マスク等 備品:体表面温度測定対応顔認証リーダ(A)、飛沫対策パーテーション(B)	R3.4	R4.3	3,158	673	市庁舎、各支所及び公共施設内での感染防止対策として、 ・体表面温度測定対応顔認証リーダ 3台 ・アクリルパーテーション 119枚 ・アルコール用オートディスペンサー 6台 ・図書館図書用除菌BOX 1台 ・手指消毒用アルコール 62個 ・除菌シート 121個 ・フェイスシールド 250個 ・段ボールパーテーション 110枚 ・使い捨て手袋 47個 ・雑巾 1セット 等を設置、準備、使用した。
商工観光課	13	新型コロナウイルス感染症対策実施協力金	①適切な飛沫感染対策を行い、営業を継続しようとする店舗又は事業所を支援するほか、五所川原市新型コロナウイルス感染症対策設備導入支援補助金の利用促進を図るため協力金を支給する。 ②補助金、事務費(印刷製本費、通信運搬費)	R3.9	R4.2	65,900	65,900	飛沫感染対策を実施しつつ、事業継続しようとする店舗・事業所への協力金の交付は659件で、総額65,900千円交付した。経営環境が厳しい中であっても尽力する事業者の支援につながった。
デジタル行政推進課	15	テレワーク環境管理事業	①新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、職員が在宅勤務を行えるようテレワーク環境を整備する。 ②テレワーク環境構築に要する委託料	R3.11	R4.3	3,300	3,300	USB型のシンクライアント端末を用いたテレワーク環境を整備し、令和4年度より運用を開始した。
デジタル行政推進課	17	情報システム管理費	①テレワーク、サテライトオフィス、WEB会議等の新型コロナウイルス感染拡大防止策に伴って新たに必要となるパソコン等を整備する。 ②パソコン等の購入に要する備品購入費等	R3.12	R4.1	5,884	5,884	テレワーク、サテライトオフィス、WEB会議等に利用するPCを75台購入し、令和4年度よりテレワーク等で利用を開始した。
農林政策課	18	主食用水稲生産継続支援対策事業	①令和3年産米の概算金目安額が前年産と比べて約3割減となっており、生産者が耕作意欲を失わないよう迅速に生産費の一部を支援することで、次期作に向けて農業経営の維持に意欲的に取り組んでもらうことを目的とする。 ②補助金、事務費(印刷製本費、通信運搬費)	R3.11	R4.3	183,935	148,388	市内の主食用水稲販売農家1,036経営体に対し、令和3年産の主食用水稲作付面積(目標配分面積を上限)に応じて総額183,563千円を交付した(交付単価:6千円/10a)。
商工観光課	20	新型コロナウイルス感染症対策事業継続支援金	①新型コロナウイルス感染症による影響を受け、売上高が減少した店舗または事業所を営む事業主の方に対して、経営の維持または継続の支援として事業継続支援金を交付する。 ②補助金、支給に係る事務費	R4.1	R4.2	250,690	222,274	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて売上高が30%以上減少した事業所・店舗1,252件に対し、総額250,400千円を交付し、事業継続・経営の維持につながった。
人事課	21	職員人件費(新型コロナウイルス感染症対策事業継続支援金分)	①新型コロナウイルス感染症へ対応するため、職員体制を拡充するために要した経費。 ②会計年度任用職員の給料等及び職員時間外手当	R4.1	R4.3	643	643	職員体制の拡充につながった。 会計年度任用職員給料:621千円 職員時間外勤務手当:22千円
都市・交通課	22	五所川原市津軽鉄道事業継続特別対策事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により、津軽鉄道線においては令和2年度に引き続き令和3年度の収益の減収が著しく、津軽鉄道線の維持・存続が困難な状況に陥りつつある。このため、地域住民の足、さらには貴重な観光資源である津軽鉄道線の維持・存続を図ることを目的に、運行支援金を青森県及び中泊町と協調補助する。 ②補助金	R3.4	R4.3	12,000	12,000	新型コロナウイルス感染症の影響により、収益の減収が著しい津軽鉄道(株)に対し、12,000千円を補助した。津軽鉄道線往復14便の維持に寄与した。
子育て支援課	23	放課後児童健全育成事業	①ひまわり放課後児童クラブに、空気清浄機能付きエアコンを設置し新型コロナウイルスの感染拡大防止を図る。 ②備品購入費	R3.8	R3.9	870	870	空気清浄機能付きエアコンの設置により、新型コロナウイルス感染症対策と真夏の熱中症対策を同時に行いながら、放課後児童クラブの活動を実施した。

※事業の廃止や事業実績0により、欠番となっている実施計画Noがあります